

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、また医療の進歩に寄与するべく絶えず検査領域の拡大に努めておりますが、このたび、下記項目の検査受託を開始することになりました。
取り急ぎご案内させていただきますので、ご利用のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

- total PINP
(I型プロコラーゲン-N-プロペプチド)

項目コード：5913

受託開始期日

平成26年1月14日(火) 受付分より新規受託開始

※ 受託要項等の詳細は、裏面をご参照ください。

保健科学グループ



株式会社 保健科学研究所

本社／ 横浜市保土ヶ谷区神戸町 106 TEL 045-333-1661
仙台支社／ 仙台市宮城野区扇町 1-3-5 TEL 022-236-9345
中部支社／ 名古屋市西区則武新町 2-20-17 TEL 052-582-3201
大阪支社／ 豊中市原田中 1-2-3 TEL 06-6843-5622
福岡支社／ 福岡市博多区山王 2-14-34 TEL 092-452-0851

新潟臨床検査センター

保健科学東日本

日本ノーバメディカル研究所

いかがく

組織科学研究所

ケーアイエー細胞病理研究所

カスタムメディカル研究所

遠州予防医学研究所

日本厚生団衛生科学研究所

湘南医化学検査センター

小田原衛検

相模医研

東部メディカルセンター

新規受託項目

項目コード	検査項目	検体必要量	容器保存方法	検査方法	基準値単位	所要日数	実施料判断料	備考
5913	total P I N P (I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド)	血清 0.5	A1-1 冷蔵	ECLIA法	男性 18.1~74.1 女性 (閉経前) 16.8~70.1 (閉経後) 26.4~98.2 (ng/mL)	2~4	170 生化 II ※	*イ

検査場所: 保健科学研究所 第3ラボラトリー (*イ)

※ BAP(骨型アルカリホスファターゼ)、Intact P I N P(インタクトI型プロコラーゲン-N-プロペプチド)、ALPアイソザイム(PAG電気泳動法)及びtotal P I N P(I型プロコラーゲン-N-プロペプチド)のうち2項目以上を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。

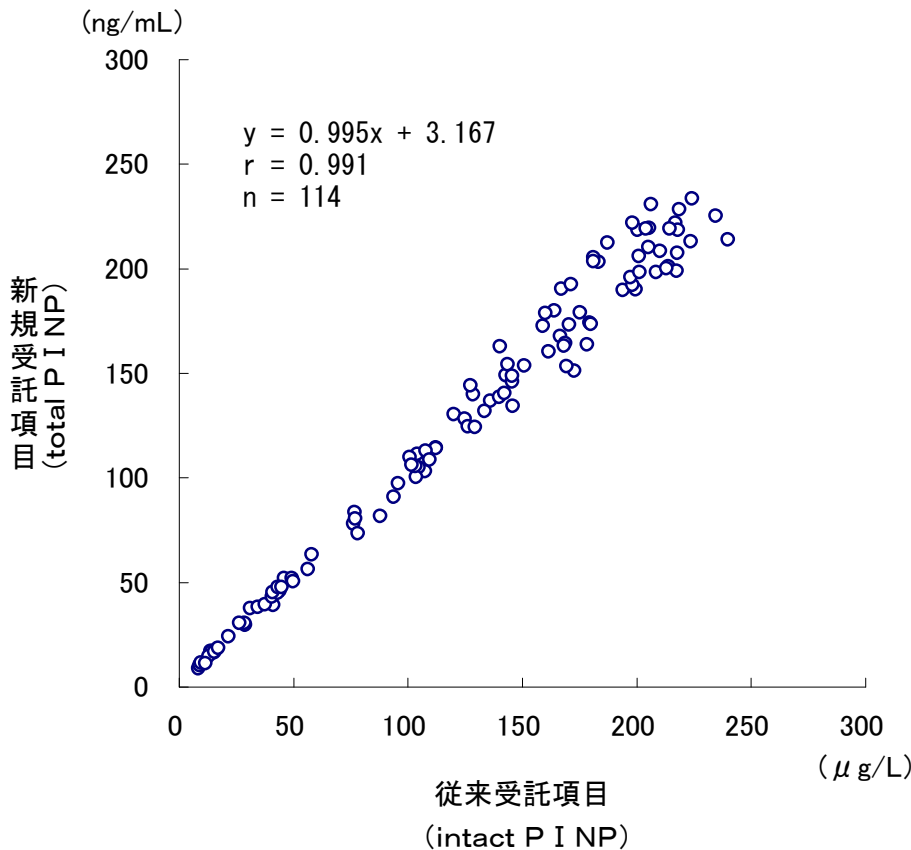
▼ 臨床的意義

P I N Pは、“ I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド”の略称であり、I 型コラーゲンが前駆体の I 型プロコラーゲンから生成される際に、N 末端側から切り離される分子量約35,000の3量体の蛋白質です。

骨代謝マーカーには、骨形成マーカーや骨吸収マーカーがありますが、P I N Pは骨形成マーカーの一種であり、骨形成促進薬による治療開始時にBAP(骨型アルカリホスファターゼ)などと比較して、より早期に変化を反映するとされています。

尚、従来から受託しているintact P I N PはP I N Pのうち、3量体(intact P I N P)のみを測定するのに対して、total P I N Pは3量体のほかに、単量体も測定します。この為、intact P I N Pとtotal P I N Pは測定値が乖離する例があると言われますが、国内の検討では良好な相関が確認されています。

▼ 従来受託項目(intact P I N P)と新規受託項目(total P I N P)との比較



(社内検討資料)

▼ 検査方法参考文献

日高 好弘: 医学と薬学 70(2): 357~365, 2013.